

FS山行

北日高 芽室岳 (1,743.5m)

2015年12月29日～30日

L山本 M尾谷 千葉

【12月29日】	【12月30日】	
10:00 千葉宅発	4:30 起床	15:00 山小屋着
12:30 第2浄水場着(車デポ)	6:30 山小屋発	15:40 発
13:00 発	11:50 山頂着	16:20 車デポ地着
15:30 山小屋芽室岳着	12:00 下山	

12月29日

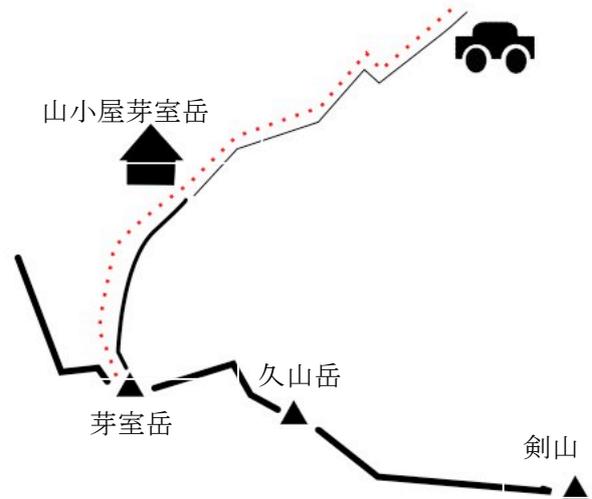
ここ数日、天候が悪かったが30日の1日のみ晴れの予報。

千葉宅に集合し、道東自動車道を清水町目指して行く。

十勝清水のインターチェンジを降りて芽室岳登山口を目指していくと、登山口から6.5km手前の第2浄水場で除雪が終了。

ここに車をデポし、6.5km先の山小屋芽室岳を目指す。

年忘れ山行なので、夕飯は奮発して、すき焼きとした。



重荷に喘ぎながら歩いていると、雪上車のキャタビラの跡に、所々血の跡がある。

突然、「パーン」・・・と銃声が・・・

どうやらシカ狩りのようだ。途中で、雪上車に乗ったハンターに出会った。

川の淵にシカの血が生々しい。



重荷に喘ぎ2時間半かけて山小屋芽室岳に到着。

山小屋芽室岳は4人入るといっばいのような狭さだった。

無理に寝ても8人ぐらいが限界だ。

巻ストーブに火を入れ、すき焼きを肴に宴会を始める。

大事に生卵を6個持ってきた

が、最後の最後に山小屋の中でザックを倒した拍子に卵を割ってしまったのが心残りだった。



12月30日



4時半に起床。

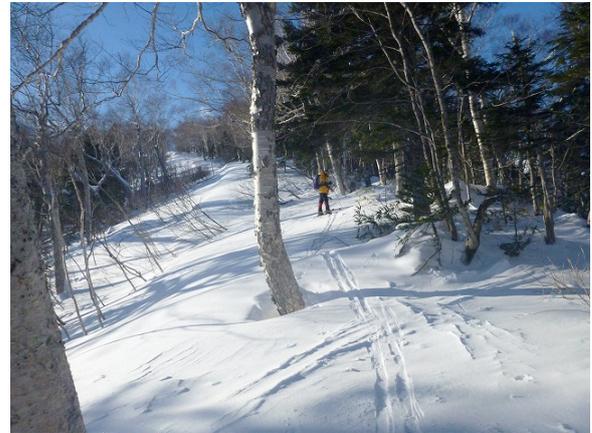
朝食は、前日のすき焼きの残りに棒ラーメンを入れる。

6時半、薄暗くなった頃に山小屋を出る。

山小屋から直ぐに、スキューの幅ぐ
らいの橋を慎重
に渡る。

芽室岳の稜線から北東に延びる尾根を夏道沿いに上る。雪が少ない事を想定しワカンも持参したが、山スキーで十分登れた。

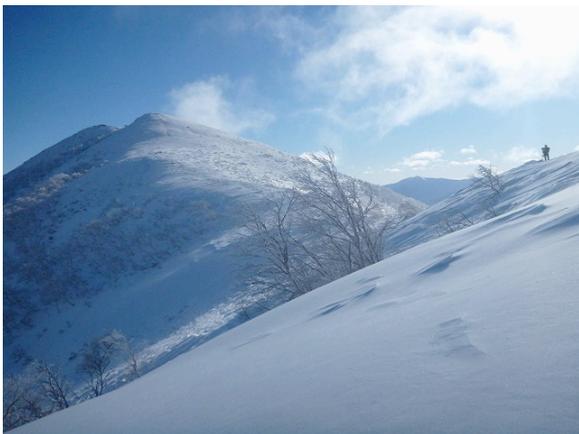
上につれ、尾根は斜度を増し狭くなっていく。



稜線に出る手前でアイゼンを装着。

晴れているが風が強く、手や足の指先がジンジンする。

山頂では、記念写真だけとって直ぐ下山。



山頂からの日高山脈の山並みは素晴らしかった！

下山は、スキーで降りるには高度な？技術が必要なため、シートラーゲンして降りる。

山小屋からは、車デポ地まで6.5km・標高差300mの緩やかな傾斜を約40分で滑走することができた。



(山本 記)